

1 現行計画上の課題

- 検証指標 達成・ほぼ達成：12、未達成・見込み：6、不明：3
 - 現行計画から継続して取り組む課題（住宅セーフティネットの充実等）
 - 全国・県計画の改定や、社会情勢の変化への対応が必要
- 企業・行政のDX化

脱炭素社会

連携中枢都市圏

TSMC県内進出

2 計画改定のポイント

- 目標・施策分野をより明確化するために計画の範囲を住生活に重点を置く
- 現行計画を再整理し、新たに「ひと・住まい・まち」の視点を加え、目標を細分化
- 社会情勢の変化等への対応として、「子育て向け住宅」「産業・DX（半導体関連含む）」「省エネルギー化」の3つの要素を加え、施策展開を図る（施策展開は素案で詳細に検討）

3 骨子案概要

熊本市第8次総合計画 R6～R13

熊本市住生活基本計画 R7～R13……7年間（熊本市総合計画最終年度まで）

基本理念	方針	視点	目標	施策分野
「上質な生活都市」住み続けたい、住んでみたい、訪れてみたいまち （熊本市第8次総合計画より）	「上質な住まい」の実現	ひと	1. 安心な住まいの確保	①子育て向け住宅 ③住宅セーフティネット ②高齢者向け住宅 ④公営住宅・公的支援
		住まい	2. 安全な住まいの実現	①耐震化 ③空き家 ②防災
			3. 良質な住まいの実現	①住まいの品質 ③住宅の維持管理 ②リフォーム ④マンション管理
			4. 持続可能な住まいの実現	①既存住宅流通 ②省エネルギー化
	「上質な住環境」の実現	まち	5. 豊かな住生活を支える住環境の向上	①情報提供・相談体制・住教育 ④移住・定住（半導体産業） ②産業・DX ⑤住環境全般 ③地域コミュニティ

【アクションプラン】
・住宅確保要配慮者 賃貸住宅供給促進計画
・高齢者居住安定確保計画
・市営住宅長寿命化計画
・空家等対策計画
・建築物耐震改修促進計画
・マンション管理適正化推進計画

4 今後のスケジュール

	令和6年5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和7年1月	2月	3月
令和6年度	住宅審議会 骨子案…承認	議会報告 (骨子案)			住宅審議会 (素案)		住宅審議会 (素案)	議会報告 (素案)	パブリック コメント	住宅審議会 (改定案)	議会報告 (改定案) 計画公表